

「マーケットの浅読み・深読み」

発行・編集: FXニュースレター

執筆担当: 斎藤登美夫

◆◆◆ No.0541 ◆◆◆

19/07/10

【今年上半期のドル/円とユーロ/円、ともに「やや小動き」】

今年も早いもので、先週末を持ち上半期が終了した。そこで今回の当レターでは、恒例になっている「年間変動率」の観点から、ドル/円やユーロ/円などの今年上半期の通貨変動を振り返るとともに、このあとの下半期、年末に向けた相場状況を考えてみたい。

◎ポンド/円は変動率 12.8%で「頑張っただいた」ものの、4-6月に急失速

筆者がドル/円など5通貨ペアについて、年初来ここまで半年間の変動幅と変動率を調べてみた。5通貨ペアのうちドル/円とユーロ/円、ポンド/円の3通貨ペアについてのみ簡単に記すと、それぞれ順に変動幅が8.30円・変動率7.56%、変動幅9.65円・変動率7.67%、変動幅17.87円・変動率12.77%となる(詳細は右表参照)。

前述した3通貨ペアとも、それぞれ若干の差はあるが、一年間にどれくらい動くのかを見た平均の「年間変動率」はおおよそ17-18%。それからすると、ドル/円とユーロ/円の「半年7%変動」はやや小さい反面、ポンド/円の12%超はなかなか頑張っただいたと言える。ちなみに、過去の経験則を参考にすれば、為替市場はおおむね年の前半よりも後半に動くことが少なくないだけに、ポンド/円を中心に、ドル/円とユーロ/円についてもさらなる動意が期待されている。

ただし、「変動率(あるいは変動幅)」という観点でいうと、ひとつ気になることがある。それは、ドル/円とユーロ/円だけでなく、ポンド/円についても同じなのだが、「変動率」に4月以降ほぼ動きがなかったということだ。つまり、4-6月のそれら通貨ペアは、1-3月に形成したレンジ内での一進一退にほぼ終始していたことになる。

実際、3月13日付の当レターで、筆者は今回と同じ「年間変動率」をもとに、「今年のポンド/円、期待される3年ぶり大相場」と報じているのだが、その際の変動幅は17.5円・変動率は12.56%だった。如何に、その後3ヵ月強のあいだの変動が鈍かったのか、ということが理解できるだろう。なお、3月のレターで、筆者は大上段から年間変動率33.61%を記録した2016年に匹敵するような変動、「個人的には歴史に残る大相場の一年に大なる期待感を抱いている」としていたのだが、まったくの期待外れ。先行きにはすでに暗雲が立ち込めている感を否めない。

とは言え、相場を取り巻く環境、材料面に目を向けると、幸か不幸か日本も英国も欧州も、それぞれ幾つかの「爆弾」を抱えている。それらに関するニュース次第ではまだまだ予断は許さない。たとえば日本であれば、前回のレポートしたように、今月末の「参院選」や「消費増税」、あるいは「日米貿易協議」などがそれにあたるし、ここにきて急速に問題視されつつある「日韓関係」も要注意だ。

ポンド/円はともかく、ドル/円やユーロ/円が仮に年末までこのままで終わってしまうと、変動幅・変動率ともに過去最低レベルという不名誉な記録を作りかねない。それを避ける意味も含め、ここでは半ば期待を込め、今後年末に向けた動意、大なる巻き返しを是非とも期待しておく。(了)

	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	92.75	80.23	94.99	81.13	14.75	15.91
2011	81.14	75.37	85.33	76.90	9.96	12.28
2012	77.08	76.02	86.79	86.74	10.77	13.98
2013	86.61	86.34	105.41	105.28	18.87	21.79
2014	105.33	100.76	121.84	119.68	21.08	20.01
2015	119.89	115.85	125.86	120.20	10.01	8.35
2016	120.32	99.00	121.89	117.03	22.89	18.85
2017	116.75	107.32	118.80	112.69	11.28	9.66
2018	112.65	104.84	114.55	109.60	9.91	8.80
2019	109.80	104.10	112.40		8.30	7.56
平均					18.31	18.36

	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	150.04	125.50	150.71	126.51	25.21	16.80
2011	126.32	116.84	140.01	119.53	23.17	18.34
2012	119.45	117.29	140.97	140.94	23.66	19.82
2013	140.80	137.84	174.51	174.39	36.67	26.04
2014	174.49	183.88	189.71	186.67	25.83	14.80
2015	186.54	174.88	195.88	177.18	21.00	11.26
2016	177.01	117.87	177.37	144.05	39.50	33.61
2017	144.17	135.60	153.41	152.13	17.81	12.35
2018	152.25	139.50	156.61	139.82	17.11	11.24
2019	139.90	131.00	143.87		17.87	12.77
平均					31.05	18.16

	OPEN	LOW	HIGH	CLOSE	変動幅	変動率
2010	132.78	105.42	134.37	108.62	28.95	21.80
2011	108.36	99.47	123.32	99.58	23.85	22.01
2012	99.75	94.11	114.67	114.45	20.56	20.61
2013	114.29	113.64	145.67	144.83	32.03	28.03
2014	144.92	134.14	149.55	144.79	15.41	10.63
2015	144.92	126.08	145.32	130.60	19.24	13.28
2016	130.57	109.30	132.32	123.25	23.02	17.63
2017	122.88	114.85	135.51	135.26	20.86	16.81
2018	135.25	124.62	137.50	125.68	12.88	9.52
2019	125.80	117.85	127.50		9.65	7.67
平均					22.67	17.67

*注:変動率は「変動幅/OPEN」

2019は6/30までのデータを使用し平均には含まず



当レターは、情報提供のみを目的としたものです。内容に関して正確であるよう注意を払っておりますが、その正確性を保証することはできません。投資や運用にあたっての最終的な判断は、あくまで読者自身の責任と判断によって、ご利用いただくようお願い申し上げます。また、本稿の無断転載・転送もご遠慮ください。
なお、本稿に関する問い合わせは『FXニュースレター』までお願い致します。



Copyright (C) fx-newsletter limited company All Rights Reserved



FX-newsletter